

授業風景の紹介

2年生は11月に臨地実習を終え、学内での授業も残りわずかとなりました。

災害看護の授業では、災害看護の基礎知識を学修することを目的とし、心肺蘇生の演習を行っています。



胸骨圧迫では、圧迫をする人だけでなくグループ全員で声を出し、協力して援助していました。バッグバルブマスクで人工呼吸をする際は胸部の挙上を観察し、効果的に人工呼吸が行えているか確認しながら行っていました。

臨床ではたらく自分をイメージし、真剣に取り組んでいました。

